



うらそえ

10



うれしたのし
子育てライフ♡

今月のラインアップ

P2-9 特集 認定こども園
P16-17 ROAD~輝く人たち No.15~

市の人口

人口	114,103人 (+39人)
男	55,652人 (+15人)
女	58,451人 (+24人)
世帯数	48,647世帯 (+71)
平成29年8月末現在	

【表紙の写真】「ありんこクラブ」で誕生日会
撮影場所：浦添市当山
子ども支援事業コミュニティ広場Anne

市のホームページはこちら <http://www.city.urasoe.lg.jp>



浦添市公式アプリはこちら



浦添市って

子育てしやすいの？

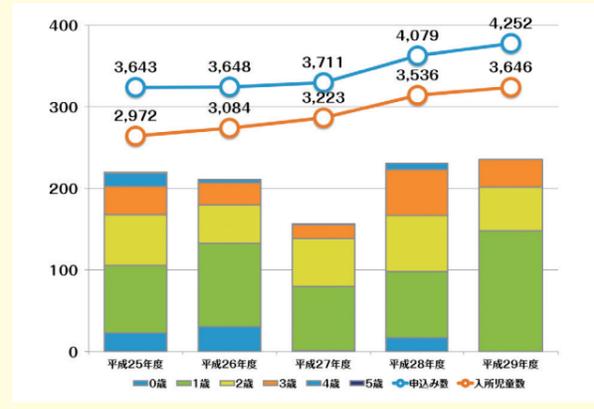
浦添市の現状と子育て支援の取り組みについて紹介します。

目を輝かせて遊びに夢中になる子どもたち、元気に走り回る足音や大きな笑い声が聞こえると、自然と周りにいる大人たちにも笑顔が溢れます。

これまででは3世代で同居する世帯も多く、地域との距離も近かったため、家族や地域ぐるみで子育てを行っていました。近年では少子高齢化や核家族化、子を持つ親の就労形態の多様化、地域のつながりの希薄化など、子どもを取り巻く環境は大きく変わってしまっています。しかし時代が変わっても社会全体で子どもの成長を温かく見守り続けていくことは必要です。

浦添市は時代の変化や市民のニーズに合わせて「子を産み・育てやすい環境を整え、子育てをサポートする」ことが行政と地域の役割だと考えます。

そこで、浦添市では『家庭やその他の場において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子どもを産み育てる喜びが実感されるよう配慮したまちづくり』を目指し、さまざまな取り組みを行ってきました。



浦添市の待機児童数と保育所申し込み数と入所児童数

市の待機児童数を年齢別で見ると0〜2歳児の割合が高くなっています。よって本市では0〜2歳児を受け入れる小規模保育事業所の整備や、認可保育園の定員を増やすことにも力を入れています。結果、入所児童数は毎年増加していますが申し込み数も毎年増加しているため、待機児童数もなかなか減少していません。

どこまで進んでる!?

てだこのまち 子育て応援アクション5!



ACTION 2

地域型保育を拡充します。
(小規模保育等)

●開設 8 か所 **152人増**

小規模保育とは…0〜3歳未満児を対象とした、定員が6人以上19人以下の少人数で行う保育です。家庭的な雰囲気のもと、きめ細やかな保育を行うことができます。



ACTION 1

認可保育園の定員を増やします。

- 新設 4 か所 (419人増)
- 分園 3 か所 (101人増)
- 増築 1 か所 (30人増)

合計 **550人増**



ACTION 5

公立幼稚園はさらに充実します。

- 平成 29 年4月から牧港幼稚園と浦添幼稚園をモデル園として給食の実施と3年保育を開始
- 平成 29 年7月に「浦添市立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針」を策定

認定こども園って何？

認定こども園とは、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持ち、教育・保育を一体的に行う施設で、保護者が働いている、いないに関わらず利用できます。例えば、保育所の場合、出産を機に仕事を中断すると「保育を必要とする」状態ではなくなり、退所を求められる場合があります。認定こども園では、こうした問題が解消されます。また、「すべての子育て家庭の支援を行う施設」としての役割を担うので、就学前の子育ての悩みや不安、小学校へ入学した後も子どもの成長に応じた子育ての悩み等、保護者が気軽に相談できる施設です。



ACTION 4

保育士確保に関する様々な事業を展開中。

保育士を確保します。

- 保育士試験対策講座 (有資格者を増やします。)
- 宿舍借り上げ支援事業 (家賃補助)
- オープン保育開催 (気軽に保育園を見学・体験)
- ハローワークとの合同就職説明会 (見える化面接会)
- 保育補助者講習会&面接会 (保育士の働きやすさ)

保育補助者とは…保育士資格不要で、保育以外の掃除・洗濯・片付けを担当します。保育士が保育の仕事が専念できるよう、保育補助者と協力することで保育士の負担軽減を図ります。

ACTION 3

認可外保育施設へ助成します。

- 多子世帯やひとり親世帯の保育料軽減 → **実施**

- 行事費の園児の補助増額
4,000円 ↓ 6,000円へ → **増額**

仲西幼稚園のママ たちは知りたい! 認定こども園の 気になるコト

浦添市立幼稚園の預かり保育の利用者数は年々増加しており、全園児の約6割が利用していることから市立幼稚園においても、保育園と同様の保育ニーズが高い状況となっています。このような中、浦添市では市立幼稚園の今後のあり方について検討を重ねた結果、すべての市立幼稚園を幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「幼保連携型認定こども園」へ移行することとし、平成30年度は市立仲西幼稚園を認定こども園へ移行します。

こども政策室(内線 2518)



優先順位は?
5歳児はみんな
入ることができる?



2歳保育園、
5歳年中、小1のママ
名城 愛梨さん

4歳児、5歳児クラスについては、
校区内の子どもを優先します。

校区内の子どもを優先し定員に応じて3歳から5歳児の子どもを受け入れます(施設の状態により4歳児、5歳児クラスの園もあります)。ただし3歳児については待機児童解消のため、当面の間は就労世帯を優先しますが1号認定の枠も設けます。5歳児の1号認定については基本的に全員受け入れる予定です。仮に1号認定の申し込みが想定以上に多くなる場合は2号認定については利用調整を行います(隣接する保育所への利用調整を行う予定です)。

浦添市で初めての認定こども園となる仲西こども園を運営する法人の選定が9月に行われました。今後は、仲西地域にお住まいの人を対象とした説明会を選定された法人と合同で開催します。仲西こども園への円滑な移行に向けて、公私一体となって取り組んでいきます。

平成31年度認定こども園移行予定園については

10月中旬に市ホームページで
お知らせいたします。

1号認定と
2号認定の部屋は
別々になるのですか?



中1、5歳年長のママ
知念 ひとみさん

同じ部屋になりますが、
帰宅時間が変わります。

1号2号で分けることはなく、同じ部屋で教育を受けて午後2時になると1号の子は帰宅し、2号の子はそのまま保育を受けます。また、午前と午後で担任が入れ替わることはありません。基本的には、保育所と同様のシフト勤務になると考えています。各年齢ごとにクラス担任が配置され、午前の教育時間から午後の保育時間まで連続したカリキュラムに沿って子どもたちは園で過ごします。

認定こども園での過ごし方



保育料は
どうなるの?



5歳年中、小3、
小4、小6のママ
仲間 美奈さん

世帯の所得に応じて、
保育料が決まります。

保育料は世帯の所得に応じて国が定める基準額を超えない範囲で、市町村が定めています。公立幼稚園の保育料と認定こども園の保育料を比べると高くなる世帯もありますが、2号認定では逆に安くなる世帯もあります。急激な負担を緩和するため、平成30年度の仲西こども園の保育料は一部の世帯で据え置き予定ですが、2号認定は基本的には市立保育所や認可保育所と同じ選考基準、同じ保育認定による施設の利用となりますので保育料は統一されています。このほか、世帯の所得状況により2番目以降の子どもの保育料が軽減される制度もあります。(多子軽減制度)

年齢	保育の必要性	支給認定区分
満3歳以上	なし	1号認定
	あり	2号認定
満3歳未満	あり	3号認定

※ご自身が何号に該当するかはP.6で確認ください。



認定こども園では
どんなことが
できるの?



6歳年長、1歳のママ
宮城 美奈子さん

1. 保護者が働いている、いないに関わらず利用できます。
2. 土曜保育、夏休み、春休み等も保育を行います。
3. 食の安全、衛生管理等、基準に沿った給食を提供します。
仲西こども園は法人が運営する公私連携型こども園ですので、給食は運営する法人が国の基準(衛生管理、安全管理、アレルギー等の配慮など)に沿って提供することになります。
4. 地域型保育事業(小規模保育事業所等)の連携施設として卒園児(3歳児)を受け入れます。
5. 特別支援学級の受入の拡充
特別な支援を必要とする子の受け入れが現在の幼稚園では5歳児午前中のみですが、各年齢に応じた受入を行い、午前から午後まで連続した受入体制になります。
6. 先生が1クラス35対1→30対1に
職員の配置基準が、現在の幼稚園の基準である1クラス35人に対して先生1人から1クラス30人に対して先生1人の配置となることによりきめ細やかな対応が可能になります。
7. 民間ならではの経験を生かしたカリキュラム

公私連携型では、民間ならではの豊富な経験、運営する法人が培ってきたこれまでのノウハウを生かしたカリキュラムにより子どもたちへ特色のある教育と保育の提供が期待できます。

平成30年度 保育所・幼稚園・認定こども園 入園・入所案内

申込書配布・申込受付期間
10月23日(月)～11月17日(金)
土日、祝日除く

公私連携型 認定こども園

(仲西こども園)

保育課
(内線3622)

- 1. 対象園児**
 - 5歳児 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ
 - 4歳児 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ
 - 3歳児 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ
- 2. 定員** 5歳児…60人、4歳児…60人、3歳児…20人
※校区内(小学校区に準ずる)の園児が優先になります。ただし、3歳児については2号認定(保育を必要とする事由に該当)が優先になります。
- 3. 申込書の配布**
仲西幼稚園及び保育課で配布。市ホームページからダウンロード可能です。
※1号認定(教育標準時間認定)、2号認定(保育認定)で必要書類が異なりますのでご注意ください。
- 4. 面談**【日時】平成30年2月上旬発送予定の入園内定通知書でお知らせします。
【場所】仲西幼稚園 ※対象園児も一緒にお越しください。

認可保育所

保育課
(内線3622)

平成30年4月以降の入所を希望される人で、新規申し込みや待機の状態になっている人、在園されている人も全員、入所申し込みと認定申請が必要となります。
※保育所等での保育を希望される場合は、保育の必要な事由に該当することが必要です。詳細は市ホームページをご覧ください。

申込書配布場所

保育課、認可保育園、子育て支援センターで配布。市のホームページからダウンロード可。

- 受付時間** 午前8時30分～午後5時15分
(正午～午後1時を除く。)ただし、11月13日(月)～11月17日(金)は正午～午後1時も受付します。
11月15日(水)、16日(木)は午後7時まで受付します。
- 受付場所** 市役所2階保育課

市立幼稚園

学校教育課
(内線6512)

- 1. 対象園児**
 - 年長児(5歳児) 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ
 - 年中児(4歳児) 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ
 - 年少児(3歳児) 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ
- 2. 入園区域** 浦添市立小学校区域に準ずる。
※仲西小(幼)校区の人は、認定こども園の入園のお知らせが保育課から届きます。
- 3. 保育時間**
 - ① 宮城幼・沢岬幼 平日：午前8時15分～午後0時15分
 弁当日：午前8時15分～午後2時(火・木)
 - ② 浦添幼・神森幼・浦城幼・牧港幼・当山幼・内間幼・港川幼・前田幼
 給食開始時期(5月頃)：午前8時15分～午後2時(弁当日含む)
- 4. 定員** 年中・年少あり
- 5. 保育料** 市町村民税の所得割課税額に応じて応能負担
- 6. 面談** 各指定幼稚園
※1～6の詳細は、配布書類及び市ホームページをご覧ください。

幼稚園預り保育及び時間延長保育

預り保育

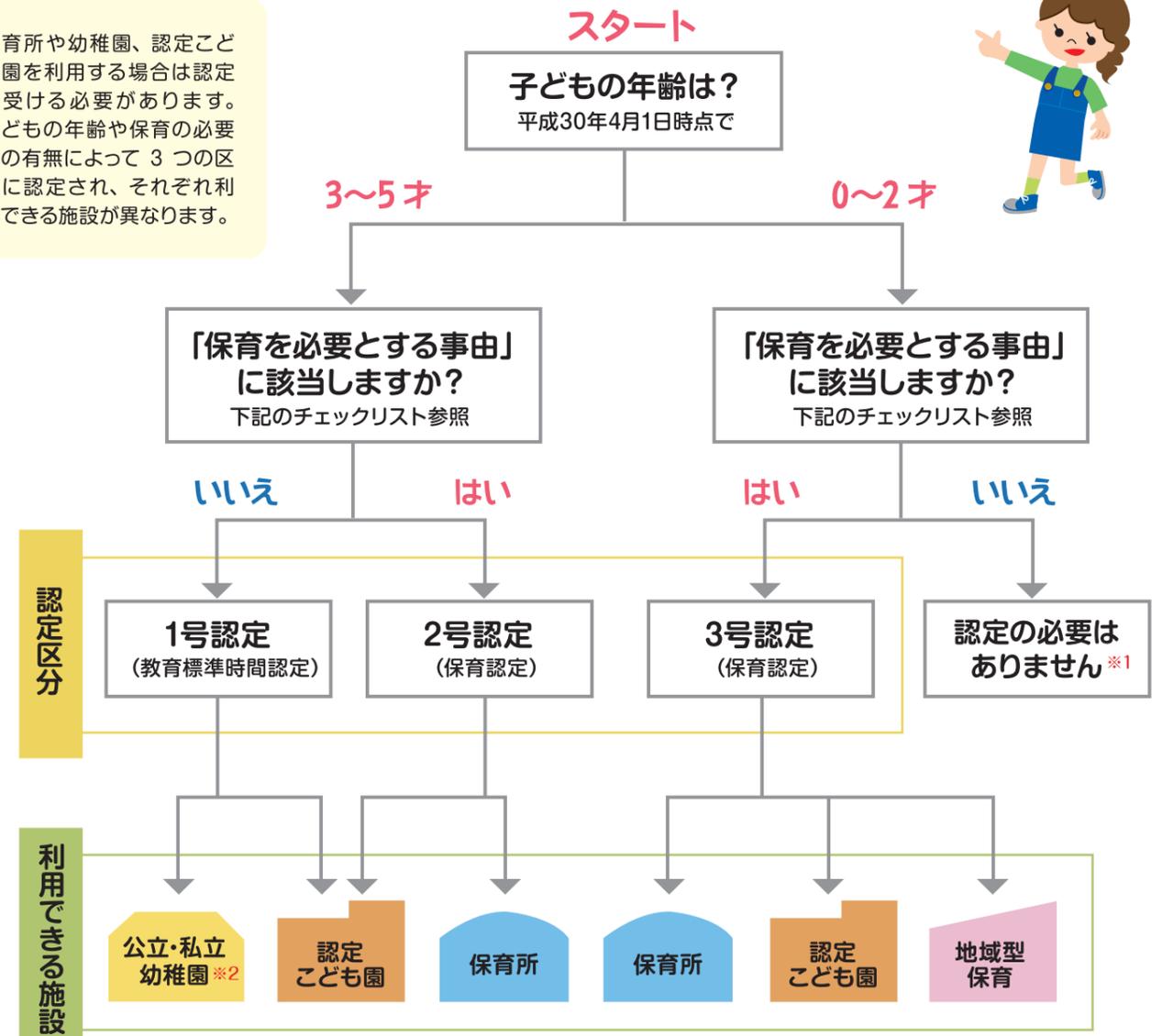
- ① 対象児** 市立幼稚園に入園予定の園児で、午後の保育に欠けることにより保育を必要とする人。
- ② 預り保育時間** 幼稚園の教育課程に係る教育時間の終了後から午後6時まで(昼食は弁当持参)
- ③ 預り保育料** 月額5千円※減免制度有り
- ④ 必要書類** 預かり保育申込書、保育に欠けることを証明する書類(両親の勤務証明等)

時間延長保育

- ① 対象児** 預かり保育を利用する園児で、保護者の勤務状況等の事情により19時までの預かり保育が必要な園児
 - ② 実施園** 全市立幼稚園で実施します。
 - ③ 延長保育時間** 午後6時～午後7時
 - ④ 時間延長保育料** 月額 2千円
 - ⑤ 必要書類** 時間延長保育申込書
- 申込書配布場所** 保育課、学校教育課、市立幼稚園で配布。
市ホームページからもダウンロードできます。

あなたの認定区分は？ 利用できる施設を **チェック!!**

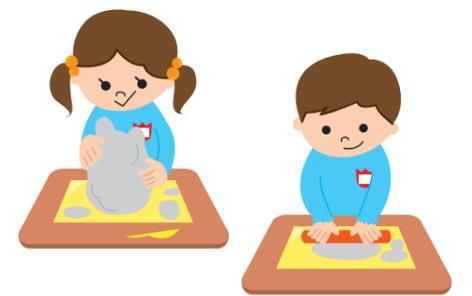
保育所や幼稚園、認定こども園を利用する場合は認定を受ける必要があります。子どもの年齢や保育の必要性の有無によって3つの区分に認定され、それぞれ利用できる施設が異なります。



- ※1 必要に応じて、一時預かりなどの支援が利用できます。
- ※2 新制度に移行していない私立幼稚園もあります。その園を利用する場合は認定を受ける必要はありません。共働き家庭でも幼稚園を利用したい場合は、1号認定を受けることとなりますが、申請によって預かり保育の利用が可能です。

保育を必要とする事由

- ① 就労
- ② 妊娠・出産
- ③ 保護者の疾病、障がい
- ④ 親族の介護・看護
- ⑤ 災害復旧
- ⑥ 求職活動
- ⑦ 就学
- ⑧ 虐待やDVのおそれがあること
- ⑨ 育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- ⑩ その他、①～⑨に類する状態として浦添市が認める場合



安心して子育てができるまちづくりのために 認定こども園

市立幼稚園は幼稚園と保育所の機能を有する「幼保連携型認定こども園」へ年次的に移行する計画となっており、平成34年度をめどにすべての市立幼稚園を認定こども園へ移行する予定です。認定こども園の運営については、約半数を社会福祉法人又は学校法人が運営する「公私連携型認定こども園」とし、市が運営する「公立型認定こども園」は、中学校区ごとの配置を予定しています。

認定こども園は、教育と保育を一体的に行う施設であるとともに子育て支援の拠点としての役割もあります。すべての子育て家庭を対象とした教育・育児相談や、地域の子育て支援活動に積極的に取り組む、地域に開かれた施設を目指します。

地域ぐるみの子育て

浦添市では子育ての不安や悩みを抱える保護者が孤立せず、ゆとりをもった子育てができるよう、仲間づくりや地域の人と交流ができる場を設けています。

育児不安を抱える子育て家庭の相談、子育てサークル等への支援、育児講座などを行う「子育て支援センター」や「つどいの広場」。児童センターの数も多く、小学校区ごと合計11カ所設置されており、子どもたちが自由に来館し、遊ぶことができます。どちらも様々なイベントも行い、地域や子育て親子の交流の場となっています。



ていんさぐの家(内間保育所2階)

内間 4-26-20 ☎(870)0874

利用時間 月曜日～金曜日
午前9時30分～午後0時、午後1時～午後4時

育児相談 (電話) 月～金 随時 午後5時まで
(来所) 月～金 随時 (木曜日/午後予約相談)

休業日 土・日曜日・祝祭日・年末年始・慰霊の日

利用料 無料
※ただし、特別行事の参加や材料費がかかる場合は、実費徴収する場合があります。

ほるとの家(ほるとのき保育園3階)

牧港1-64-6 ☎(979)9889

利用時間 月曜日～金曜日
午前10時～午後0時、午後1時～午後4時

柿の実ひろば(柿の実保育園内)

前田1-11-17 ☎(878)2171

利用時間 月曜日～金曜日
午前10時～午後0時、午後1時～午後4時

※詳しい内容についてはそれぞれの施設にお問い合わせください。

子育て支援センター

- 親同士が気軽におしゃべり(情報交換)する場
- おもちゃや絵本がある子ども同士の交流の場
- 育児講座への参加や保育交流体験もできます。



利用者の声

支援センターが開いている日はほぼ毎日通っています。スタッフの人たちも優しく安心して遊びに来ることができます。いろんな年代の子と遊べるところも支援センターの良いところだと思います。



無料で利用できる 親子が集う地域の遊び場

保育園や幼稚園に通っていない子どもとその保護者が集い、子ども同士が遊んだり、親同士がおしゃべりを楽しんでいます。みなさんどうぞ気軽にお越しください。



児童センター



浦添市は、各小学校区に1ヶ所ずつ、合計11ヶ所の児童センターを設置しています。おもちゃで遊んだり、体を動かしたり、いろいろな年齢の子どもと一緒に遊ぶことができます。

対象者 0歳～18歳までの児童及びその保護者
ただし、幼稚園年中児以下については保護者同伴とします。

利用方法 利用料は無料ですが、登録が必要です。
利用する児童センターで登録してください(保護者の記入欄あり)。緊急連絡先など書いてもらう必要があります。

開館日時 月曜日～土曜日(午前10時～午後6時)

休館日 日曜・祝日・慰霊の日・年末年始(12/29～1/3)

夜間開放 毎週火曜日と木曜日(児童センターの開館日のみ)
午後6時～午後8時(中高校生)
午後8時～10時(一般利用)

※宮城っ子児童センターは、開館日はすべて夜間開放しています。

●浦添市内児童センター

児童センター名	住所	電話番号
若草児童センター	伊祖3-44-1	☎(877)0047
内間児童センター	内間3-28-12	☎(876)1502
西原児童センター	西原4-9-1	☎(878)1766
経塚児童センター (経塚ゆいまーるセンター内)	経塚1-17-1	☎(876)4100
宮城ヶ原児童センター	宮城2-4-1	☎(876)1895
まちなと児童センター	牧港2-38-2	☎(873)1898
浦城っ子児童センター	伊祖2-13-2	☎(878)6815
森の子児童センター	勢理客1-4-1	☎(874)7610
うらそえぐすく児童センター	仲間2-47-5	☎(874)0417
宮城っ子児童センター (みやぎ希望の森コミュニティセンター)	宮城3-7-3-1	☎(870)0227
前田ユブシガ丘児童センター	前田323	☎(871)1558

※イベントは各児童センターによって異なりますので各児童センターまで問い合わせください。



利用者の声

親も子どもも友だちの輪が広がり、子育てや学校のことなど情報交換をすることもできます。外でも声をかけてもらえるので地域で見守っている安心感があります。



つどいの広場

- 乳幼児と子育て中の保護者が集い、語り合い、楽しく交流できる場。
- 子育ての悩みや気になることなどを相談できる場。



1. にこにこ(西原児童センター内2階)

西原4-9-1 ☎080(1531)9183

2. さんさん(宮城ヶ原児童センター内)

宮城2-4-1 ☎080(1531)9184

3. あいあい(経塚ゆいまーるセンター内)

経塚1-17-1 ☎090(9586)8809

利用時間 月・水・金の午前10時～午後3時
※午後0時～午後1時はお弁当タイム

休業日 祝日・年末年始

利用料 初回時に登録が必要、利用料は無料。
※行事や講座の内容によっては、参加費・材料費を自己負担してもらうことがあります。

リーヴルドンフォン カフェ (ループル保育園内)

港川2-21-1 ☎(879)1188

利用時間 月・水・金の午前10時～午後3時

※詳しい内容についてはそれぞれの施設にお問い合わせください。





9/8 (金) 今日のデザートは「桑の実ソルベ」

9月8日(桑の日)に、地元の農産物や特産品に関心を持ってもらうことと、食育につなげることを目的に、桑の実を使用した『桑の実ソルベ(シャーベット)』が市内小中学校と幼稚園2園の給食に登場しました。いつもと違うデザートに子どもたちは興味津々。ごはんやおかずを早く食べ終え、『桑の実ソルベ』をひとくち口にしたら瞬間「あまずっぱくておいしい」「本物の桑の実よりおいしい」と子どもたちは最後まで笑顔でおいしく味わいました。



9/9 (土) 世界最大人数で沖縄そば作り

たくさんの参加者がギネス記録にチャレンジしようと、仲西中学校の体育館で沖縄そばの麺作りに挑戦しました。ギネス記録の認定条件は、1人で沖縄そばの麺を小麦粉から作ることです。生地をこねて、薄く延ばし、包丁で切って麺にしていく作業を一行に行いました。麺完成後に作業人数の集計を行い、324人でギネス記録の達成が発表されると会場は歓喜の声で溢れました。その後、太い麺や細い麺などそれぞれの個性が光る自作の沖縄そばをみんなで試食。参加した宮本朋季くんは「ちょっと硬いけど、美味しい」と口いっぱい沖縄そばを頬張っていました。

※この記録はギネス審査機関へ申請し、認定された場合に、正式にギネス記録として認定されます。



9/1 (金) 宜野湾市と災害時に助け合いを

地震や津波などの災害が起きた時、迅速な対応が求められます。単独では市民の生命・財産の保護等活動に十分な対応ができないことも想定され、自治体間で協力し合って防災・減災に努めることを目的に、宜野湾市と災害時における相互応援に関する協定を締結しました。この締結により、本市と連携協力する自治体は西原町と那覇市と合わせて3自治体となりました。松本市長と佐喜眞淳宜野湾市長は「災害はいつ起こるか分からない。備えあれば憂いなしです。よろしく願います」と力強く握手を交わしました。



9/10 (日) 世界にひとつだけのシルクスカーフ

浦添市養蚕絹織物施設サン・シルクでシルクスカーフ草木染体験が行われました。この日用意された染料は、フクギ(黄色)、アカネ(赤色)、タマネギ(山吹色)、桑葉(緑色)の4種類。参加者は、思い描いた模様になるように輪ゴムや割りばしで押し、模様出しの準備から染めて仕上げまでの工程を体験しました。はじめは真っ白だったシルクスカーフが色鮮やかに仕上がると、参加者らは「きれいに染まって良かった」と世界にひとつだけのシルクスカーフの完成を喜びました。



まつかわ ひでお
松川 秀雄 さん



とうま 當間 ツル さん



みやら 宮良 武 さん



しんざと 新里 やえ さん



しまぶくろ 島袋 ハツ さん

9/18 (月) ご長寿祝いに幸せ笑顔の花咲く

今年百歳とカジマヤーを迎えたのは75人。そのうち5人の自宅を市長が敬老の日に慶祝訪問し、集まった親族の皆さんと一緒に健康長寿を祝いました。市からの目録や総理大臣、県知事からの記念品を手渡すと、おじいおばあは「ありがとうございます」と笑顔を見せました。戦争中の壮絶な体験から命のありがたみを話すおばあや、市長に「あんた誰だっけ?」と笑いながら冗談を言うおばあもいました。家族に囲まれ祝いの主役であるおじいおばあに見せる笑顔は幸せいっぱいでした。



8/27 (日) 大観衆の中で東西が熱戦！歴史誇る「西原大綱引き」

約300年以上続く地域の伝統行事「西原大綱引き」が、浦添市西原で開催されました。勇壮な綱マチと地面にたたきつけながら綱を引く(たたき綱)スタイルが西原大綱引きの特徴で、西原一区と二区に分かれ、子どもの部、大人の部で綱を引きました。上下に揺さぶりながら綱を引き合う両者の姿に観客からは声援が送られました。熱戦の末、今年勝利を収めたのは子どもの部・大人の部ともに西原一区でしたが、戦いのあとは互いに笑顔で健闘を称え合いました。



8/24 (木) 友好都市と異文化交流から学ぶ

8/7(月)～11(金)の日程で市内の小中学生が浦添市の友好都市である中国の泉州市へ向かい、国際的視野を広め、豊かな人間形成を目的とした交流事業が行われました。現地に着くと子どもたちは泉州市の小学校で空手やエイサーを披露した後、寺や博物館、少林寺などを見学し交流を深めました。帰国後、市役所で報告会が行われ、沖縄出発前に勉強した中国語を使って現地でコミュニケーションが取れたことや、沖縄では見られない町の景色がとても新鮮だったことなど楽しそうに報告しました。



ジェレミー・エックスタイン
Jeremy Eckstein
2015年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配置される。
米国フィラデルフィア出身
原文・和訳:ジェレミー・エックスタイン

ペンシルベニア州で繰り広げられた戦争

皆さん、こんにちは!今月は、私の出身地であるペンシルベニア州で繰り広げられた戦争について話をします。

米国の独立宣言が採択された時から現在に渡って、アメリカが戦場になったのはアメリカ独立戦争(1775年~1783年)と南北戦争(1861年~1865年)の2回です。アメリカ合衆国を生んだアメリカ独立戦争は、現在のアメリカの東海岸にあった植民地として支配していたイギリスから独立するために戦いました。一方、戦う理由がたくさんあった中でも、南北戦争は、奴隷に対する考え方が北部と南部に住んでいた国民で違い、奴隷制度の存続を主張する南部がアメリカ合衆国から離脱して、アメリカ連合国という別の国を建国し、争ったことが原因とされます。「アメリカ対アメリカ」という風に考えても間違いではありません。

この2つの戦争は、似ているところがいくつかありますが、今回はどちらもペンシルベニア州で繰り広げられたことについて話します。

まず、アメリカの独立戦争の中で、最も大事な戦いである「ブランディワインの戦い」(1777年9月11日)はフィラデルフィア市に近いブランディワインで戦われました。当時、アメリカの首都であったフィラデルフィア市の辺りは戦略的に重要な場所であり、戦いはイギリスの大勝利でした。

一方、南北戦争で最大の激戦となったのは「ゲティスバーグの戦い」(1863年7月1日~3日)です。この戦いの前に、南部軍が重要な戦いで勝利したことで、北部へも大胆に全力で進むことになりました。北部軍も、領地が奪われないよう全力で戦いました。ゲティスバーグはペンシルベニア州のフィラデルフィア市から少し離れた自然豊かな場所で、戦うスペースが多く、戦いは3日間続きました。双方とも多くの死傷者を出しました。戦いの結果については今でも激しく論争され、誰に聞くかによりますが、北部軍が勝ったという人が多いはず。

皆さんはこれについてどう思いますか。私は、歴史を学ぶこと、過去の失敗や成功からも学べると思っていますので、歴史の勉強や研究はとても大事だと思います!だから、今月私が紹介した話で、歴史に興味を持つようになってくれれば幸いです!

War Comes to Pennsylvania

Hello everyone! This month, I would like to talk about wars that took place in my home state of Pennsylvania.

From the time that the Declaration of Independence was adopted until now, there have been two times when America itself has become a battlefield: The Revolutionary War (1775 - 1783) and the American Civil War (1861 - 1865). The Revolutionary War, which gave birth to the United States of America, was fought to gain independence from England who controlled the colonies along what is now known as the east coast of the United States. The American Civil War, however, was fought for many reasons, but it is generally accepted that the cause of the war was a difference in belief on the issue of slavery between the states in the north and the south of America. Due mainly to this difference, the southern states, who were proponents of the slavery system, wanted to secede from the United States and become their own country - The Confederate States of America. There are many similarities between these two wars, but the one I want to talk about this time is the fact that both eventually made their way to Pennsylvania.

First, "The Battle of Brandywine" (September 11th, 1777) was one of the most important battles of the Revolutionary War. This battle was fought in a place called Brandywine near Philadelphia. At the time, Philadelphia was the capital of America which made the areas surrounding the city very strategic locations. This war ended in a major victory for the British.

The other battle is one of the bloodiest fought in the American Civil War, "The Battle of Gettysburg" (July 1st-3rd, 1863). Before the war moved to Gettysburg, the Confederate Army had just won a major battle, and so decided to boldly push further into northern territory. The Union Army fought the Confederates with all of their power, determined not to lose any ground. Gettysburg is a place that is a fair distance from Philadelphia and is rich with nature; there was lots of space to fight and the battle continued for 3 straight days. Both sides suffered many casualties. The question of who won this battle is hotly debated, even today, and the answer depends largely on who you ask. However, most people will probably say that the Union won the Battle of Gettysburg.

What do you guys think about this stuff? In my opinion, it is very important to study and research history because we can learn from the failures and successes of the past! So I will be very happy if any of you have taken an interest in history because of this article!

ハイサイ
漆
こちら市長室!

浦添市長
松本哲治



先日、食器棚の奥から琉球漆器のセットが出てきた。思い起こせばそれは今から約20年以上も前に、私の結婚式で職場の皆さんから頂いたお祝いの品だった。これがなかなか高級品であるがゆえに、大切に「あたらし」(もったいな)くて、なかなか使用されないこととして食器棚の奥にしまわれていた物だった。

久しぶりに手に取ってしみじみ眺めてみると、これが味わい深い作品なのだ。漆が放つあの黒い色はその独特の高貴な色合いから「漆黒」とも表現されるが、またその一方で「朱漆」のひとつである琉球漆器特有のあの深い赤色は、沖繩の強烈な日差しの中で見ると鮮やかな「朱」であり独特の深みを帯びている。沖繩の海と空の青や濃い木々の緑と混じり合いながらも、それらに負けることのない、あの強さと美しさを併せ持つ琉球漆器の魅惑は、やはり「赤」でも「黒」でもない「朱」が人々を魅了する不思議な力の色なのだ。

ご存知のように、私たちの浦添



▲浦添市美術館
URUSHIふしぎ
物語 人と漆の
12000年史

問い合わせ◆秘書課
☎(0976)1234(内線2563)

市美術館は平成2年に国内初となる漆芸専門美術館として誕生し、琉球漆器をはじめとした漆芸に関する調査研究も行っている、知る人ぞ知る有名な漆の美術館である。その浦添市美術館にて現在、漆の魅力を残すことなく堪能できる素晴らしい企画展覧会『URUSHI - ふしぎ物語 - 人と漆の12000年史』が開催されている。日本列島の漆の歴史と文化について、縄文時代から現代まで日本を代表する考古資料や美術品・民俗資料を網羅して最新の情報を紹介しつつ、漆と私たちの暮らしとの関わりや多彩な漆工技術を駆使した装飾品などを鑑賞することができる。開催期間は今月10月22日まで。是非、皆さまもこの機会に「うるしワールド」にかぶれてみませんか?



てだっ子 STUDIO スタジオ



我が家のアイドル♡
しんがき ここな
新垣 心菜ちゃん (0歳4ヶ月) 牧港在住



かわいすぎて食べちゃいたい!
おおしろ いちか
大城 唯千夏ちゃん (3歳)
おおしろ ゆうせい
大城 悠聖ちゃん (0歳) 港川在住



ずっと仲良し兄弟でいてね!
ねぎし るおん
根岸 琉央ちゃん (2歳)
ねぎし えいる
根岸 空琉ちゃん (0歳) 大平在住

「てだっ子STUDIO」写真募集
●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子ども氏名(ふりがな)・年齢(0か月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに!
〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1 浦添市役所 国際交流課 ☎(876)1234(内線2613・2614) E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp

新連載

簡単!健康!サッと作れる!
いちおしレシピ 1234 サッとごはん

材料(4人分)
人参……40g (1/5本) 穀物酢…小さじ2
玉ねぎ…10g 砂糖……小さじ1/2
オリーブオイル…小さじ2 みりん…小さじ1/2
しょうゆ…小さじ2

作り方
①人参と玉ねぎをすりおろす。
②①に調味料を加えて混ぜる。
③好みの野菜にかける。

1品目
すりおろすだけ!子どもでもカンタン!
人参ドレッシングdeサラダ
レシピ提供:玉城小夏(食育アドバイザー)
栄養成分表示(1人あたり)
エネルギー30kcalたんぱく質0.3g/脂質2.0g/
炭水化物2.3g/食塩相当量0.4g

うめ〜しポイント
ドレッシングからも野菜が取れちゃうレシピです。毎日の食卓に野菜料理をプラスすることで、生活習慣病の予防にもつながります。
健康づくり課 管理栄養士 濱元 ゆり子

問い合わせ 健康づくり課 (内線3660)

浦添市男女共同参画推進
ハートプロジェクト
☎(874)5711

◆患者等搬送事業に対する適任者講習の開催
適任者講習を開催致します。内容はご確認の上、受講希望者は申し込みください。
日時 11月20日(月)～22日(水) 3日間合計18時間
定員 5人(予定)
受講料 無料(テキストは自己負担となります。)

浦添市消防本部
☎(875)0105

◆救急法講習会(入門コース)「助けたい」
思いをワザに「救急法」成人に行う心肺蘇生法、AEDの使い方
日時 10月21日(土) 午前9時30分～午後11時
定員 30人(市内在住・在勤の人優先)
費用 無料
申し込み 10月20日(金)まで(受付時間は土・日・祝日除く午前8時30分～午後5時)
※救急入門コースは10歳以上であれば受講できます。

浦添市立中央公民館
☎(879)5503

◆保健相談センター
☎(875)2100
ベビースクール(離乳食教室)
離乳食についての講話・実演・試食(保護者のみ)
日時 10月27日(金) 午後1時～午後3時30分
対象 市内在住で4～8か月

浦添市立図書館
☎(876)4946

◆アメリカ情報コーナー上映会
日 10月8日(日)
※英語音声・日本語字幕付き
①アメリカシネマ上映会
「Chef」
午前10時～(115分)

浦添市立図書館
☎(876)4946

◆アメリカ情報コーナー上映会
日 10月8日(日)
※英語音声・日本語字幕付き
①アメリカシネマ上映会
「Chef」
午前10時～(115分)

浦添市立図書館
☎(876)4946

◆アメリカ情報コーナー上映会
日 10月8日(日)
※英語音声・日本語字幕付き
①アメリカシネマ上映会
「Chef」
午前10時～(115分)

◆1歳6か月児健診
日時 10月5日(木)、12日(木)、26日(木) 午後1時15分～午後2時15分
対象 2歳～3歳未満(3歳の誕生日前日まで)の子
場所 浦添市と契約している歯科医療機関(通知書にリストを同封)
費用 自己負担額無料(公費負担)
【健診の内容】
○歯の診察
○フッ素塗布
○歯磨きの仕方・保健指導
※2歳になったお子さんに通知してあります。お子さんのむし歯を予防し、健康なお口を保つために、2歳児歯科健診を受診しましょう。

◆新生児訪問
助産師が訪問し赤ちゃんの体重測定や母乳育児支援などの子育て相談に応じます。
対象 生後3か月未満の乳児

◆空とぶじゅたんおはなし会
日時 10月15日(日) 午前11時30分～正午
内容 ハッピーハロウィン
日時 10月15日(日) 午前11時30分～正午
英語多読
日時 11月5日(日) 午前11時～正午
対象 英語学習に興味のある人(中学生くらいの英語力のある人)
定員 20人(先着順)
講師 新川智清氏(元沖縄工業高等専門学校教授)

◆「世界のかけはしになったウラシム」
写真パネルや実物資料で、浦添の移民の歴史を紹介します。当館が発行した移民史や移民に関する書籍等も合わせて展示します。
開催期間 10月24日(火)～11月5日(日)
場所 2階エレベーターホールおよび木製展示ケース

◆「世界のかけはしになったウラシム」
写真パネルや実物資料で、浦添の移民の歴史を紹介します。当館が発行した移民史や移民に関する書籍等も合わせて展示します。
開催期間 10月24日(火)～11月5日(日)
場所 2階エレベーターホールおよび木製展示ケース

◆平成29年度 子どもの発達講演会
0歳～3歳頃の子どもの発達に関する講演会です。子どもの成長と発達について知ることのできる絶好の機会です。医師への質問コーナーも設けています。
講師 城間直秀氏(医療法人愛燦会 発達神経クリニックプロップ院長)
対象 市内在住の乳幼児を持つ保護者
日時 10月28日(土) 午後2時～午後4時(午後1時30分

◆10月から65歳以上の人のインフルエンザ予防接種が始まります
対象 ①65歳以上の人 ②60～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器または免疫機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度) ③今年度(平成30年3月31日までに)65歳になる人
接種費用 千円、自己負担(生活保護受給者又は中国残留邦人等自立給付受給者は、無料で接種可能です。)
実施期間 10月1日(日)～平成30年2月28日(水)
※対象の人には予診票の個別

◆浦添市立中央公民館
☎(879)5503
◆全講座手話通訳有り
※市内在住、在学、在勤の人優先
※申込方法電話・FAX・窓口

◆パソコン中級講座
今年度はパソコンで年賀状を作ってみませんか。インターネットを使って、レッツチャレンジ!
日時 11月8日・15日・22日・29日(全水曜日・全4回) 午前10時～正午
講師 奥儀恵吉氏
費用 無料
定員 15人
申し込み 10月11日(水)～17日(火)まで(申し込み多数の場合は抽選)
抽選日 10月18日(水) 午前10時～時間厳守
抽選場所 中央公民館 第2研修室

◆布のリフォーム「足に優しい布ぞうり作り」
日時 10月15日(日) 正午～午後4時
費用 360円(材料費)
持ち物 よく切れるハサミ、古Tシャツ4～5枚
定員 10人
◆ダンボールコンポストで生ごみ堆肥を作ろう!
日時 10月29日(日) 午前10時～正午
費用 100円(資料代)
持ち物 筆記用具
定員 10人

◆生ごみ堆肥を使って「菜園」
日時 10月11日(水)～17日(火)まで(申し込み多数の場合は抽選)
抽選日 10月18日(水) 午前10時～時間厳守
抽選場所 中央公民館 第2研修室

【健康シリーズ】
10月はがん検診受診率50%達成 集中キャンペーン月間です。

がんを死因とした死者数は、浦添市の死因第1位です。がんによる死亡を防ぐためには、がんにならないようにすること、初期の段階でがんをみつけることです。がんの早期発見・早期治療のため、「がん検診」受診をおすすめいたします。市が発行している「がん検診等受診券」を利用することで、市の補助を受け一部自己負担で受診することができます。

浦添市のがん検診受診率は、全国・沖縄県と比較して低い状況にあります。

年末に向け、医療機関での予約が取りにくくなりますので、お早めの予約・受診をお願いします。

問い合わせ：健康づくり課 ☎(875)2100

浦添市立中央公民館
☎(879)5503

◆全講座手話通訳有り
※市内在住、在学、在勤の人優先
※申込方法電話・FAX・窓口

◆パソコン中級講座
今年度はパソコンで年賀状を作ってみませんか。インターネットを使って、レッツチャレンジ!
日時 11月8日・15日・22日・29日(全水曜日・全4回) 午前10時～正午
講師 奥儀恵吉氏
費用 無料
定員 15人
申し込み 10月11日(水)～17日(火)まで(申し込み多数の場合は抽選)
抽選日 10月18日(水) 午前10時～時間厳守
抽選場所 中央公民館 第2研修室

◆布のリフォーム「足に優しい布ぞうり作り」
日時 10月15日(日) 正午～午後4時
費用 360円(材料費)
持ち物 よく切れるハサミ、古Tシャツ4～5枚
定員 10人
◆ダンボールコンポストで生ごみ堆肥を作ろう!
日時 10月29日(日) 午前10時～正午
費用 100円(資料代)
持ち物 筆記用具
定員 10人



ROAD

輝く人たち No.15

PROFILE

まつかわ そのこ
松川 園子 (54)

いろいろな形で子育て支援に関わろうとする、その思いは尽きない。

- ・子ども支援事業コミュニティ広場 Anne 経営者
- ・地域ボランティア活動に従事
- ・里親会会員
- ・沖縄 LD 児・者親の会 はばたき会員
- ・浦添市子育てアドバイザー、浦添市ファミリーサポートまかせて会員
- ・民生委員(浦西中学校区主任児童員)

「楽しく子育て」がモットー

お母さんと子どもの優しい味方

「子どもたちは社会の宝です」。そう自信に満ちた声で話すのは子ども支援事業コミュニティ広場 Anne の所長、松川園子さん(54)。自身も5人の子どもと2人の里子を育て、Anneを中心に民生委員や学校ボランティア活動もしている、地域の「お母さん」のような存在です。

「Anneもおかげさまで3年目になりました。今も多くのお母さんたちが利用してくれまます」と笑顔で語ります。その立ち上げには、30年にもわたる松川さんの思いが深く関わっていました。

元々養護教諭だった松川さん。25年間勤務する中で、生徒たちから様々な相談を受けたと言います。相談に来る子どもたちの大半は家族とうまくいかないストレスによる体調不良を訴えていました。「辛そうな顔をした子どもたちから相談を受けているうちに、どうにか笑顔にしてあげたい。子どもたちの親や兄弟を替えることは出来ないけど、私が親として育ててあげたらどうか？」などいろいろな考えようになりました。

そのような思いから松川さんは家族と相談し、里子として乳幼児2人を受け入れることを決めます。「受け入れることに

躊躇はありませんでしたし、とてもかわいくて、実子と同じぐらいの愛情を注ぎました」。

しかし、里子の1人が小学校高学年の時に問題を起こし始めます。「先生に注意されたことがストレスだったみたいです」。軽度の発達障害を抱え、家ではおとなしいのに学校ではまるで別人のように暴れるなど、どうすればいいかわからない状況の中、松川さんは答えを求めて障がい児子育てについて勉強しました。

わが子を抱いているいろいろなイベントに連れていき、SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)としてスポーツをさせ、一つ一つのステップを踏むことでその子は次第に穏やかになっていきました。「スポーツをさせたときですが、すごくキラキラした笑顔を見せたんです。徐々に変化を見せ、他人にとってもやさしくなってくれました。子どもたちは誰かが見てくれている、寄り添ってくれることがとてもうれしいということがわかりました。今では下級生の子にすごく慕われていると他のお母さんから聞きます」。

退職後もいろいろな形で子どもたちに関わろうと行動する松川さん。小中学校での読み聞かせボランティアや民生委員

も始め、より専門的な知識として各種講座を受講します。

活動を通し、子どもを保育園に預けていないお母さんたちが、家庭保育でとても悩んでいる現状を見て松川さんはこう思いました。「お母さんたちがリラックスできるような、そして子どもと一緒に幸せになれるような場所があったらな」と。何ができるかと模索していたとき、夫が当山に空き事務所を所有していることを知り、「じゃあ私がこの事務所を利用してその場所を作ろう!」と、子ども支援事業コミュニティ広場 Anne の立ち上げに奮起しました。

経営については素人だった松川さんですが、「お母さんたちのため、子どもたちのため」という思いのもと、試行錯誤を重ね、子育てを楽しんでもらうための場所づくりに徹しました。

その思いが届いたのか、子育てコミュニティ広場 Anne には多くのお母さんたちが訪れます。ヨガやランチでリラックスし、友達同士や松川さんと子育ての話をするなど、盛んに活用されています。子どもの誕生日にはバースデーケーキを用意し、皆で祝うことも。

「子どもたちが心豊かに生活できるように、私も頑張ります。これからもお母さんたちと色々な話をし、私の経験や知識などを共有していきたいです」と、松川さんは優しいまなざしで子どもたちを見つめました。



①松川さんと職員と、気軽に話ができる。②施設内にある親子cafe目当てのお客さんも多い。③毎週木曜日に開催される「ありんこクラブ」。ママさん同士の交流だけでなくお母ちゃんもいっぱいあり、子どもも遊べる。

あなたもAnneに行ってみませんか?

ゆったりできる間取りで、子どもと一緒にくつろげます。おもちゃもあるので子どもを遊ばせながら、松川さんや他のお母さんたちとお話もできるAnneにあなたも癒されてみてはいかがでしょうか。

子ども支援事業コミュニティ広場 Anne
浦添市当山 2-28-6 まつげん当山ビル 2 階

☎(988) 9784 (OPEN 10:00~16:00)

※時間外でイベント開催するときもあります
【定休日】日曜日・月曜日・祝日

市からの お知らせ
※詳細は市ホームページをご覧ください

■児童手当の支給
児童手当の支給は10月10日（火）です。10月期の振り込みは、6月分から9月分までを支給します。
※振り込みは、通帳に記帳して確認をお願いします。また、口座へ入金される時間帯は金融機関によって異なります。

■第71回浦添市戦没者追悼式
福祉総務課（内線3571）

先の大戦で亡くなられた御霊のご冥福と世界の恒久平和を祈念するため、戦没者追悼式を行います。

日時 10月10日（火）午後2時開式
場所 浦和の塔（浦添城跡内）

■緊急地震速報訓練
防災危機管理室
（内線2021）

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達のため、防災行政無線による訓練放送を行います。

日時 11月1日（水）10時頃

■今より3kgやせたあなた！
健康づくり課
☎（875）2100

浦添市では皆さんの健康づくりのために、「健康チャレンジ手帳」を配布しています。
【健康チャレンジ手帳の内容】
・「手ばかり」簡単に普段の食事のバランスを確認する方法。
・「ながら運動」日常生活の中で簡単にできる運動の紹介。
・「体重増減表」体重だけではなく、頑張ったことや反省点が記録できる。

「やせたいけど方法がわからない。継続できない。」という人には、手帳配布時に専門スタッフが目標体重と一緒に設定し、肥満・メタボを防ぐポイントと一緒に考えます。
対象 18歳以上の市民、市内在勤、在学の人
費用 無料
受付時間 午前8時30分～午後5時（土日を除く）
配布場所 浦添市保健相談センター（健康づくり課）

■沖縄働き方改革サミットin浦添の参加者募集
産業振興課
（内線3162）

新しい働き方を提案するとともに、新たな人材確保・業務効率化の方法を紹介します。
日時 10月17日（火）
▼【第一部】午前10時30分～午後0時30分 在宅ワークセミナー
▼【第二部】午後2時～午後4時 働き方改革セミナー
in沖縄～人材資源確保で業務改善
場所 てだこホール 市民交流室
対象 在宅ワーク等、新しい働き方を実現したいと考えている人（在宅ワークなど個人が新しい働き方を実現するためのノウハウを提供します。）
https://goo.gl/cjBZdH

【第一部】人材不足などの課題を解決し、働き方改革の実現を目指す事業所（人材不足や業務過多の課題を持つ企業の人が「働き方改革」をどう実現するべきなのか解説します。）
https://goo.gl/7cLVHm
参加料 入場無料
定員 200人

■犬猫避妊・去勢助成事業
環境保全課
（内線3216）

民営法人が行っている犬猫の避妊去勢助成事業を2つ紹介いたします。

①（公社）日本動物福祉協会第24回 捨て犬・捨て猫防止キャンペーン
【応募方法】
必要事項を記入のうえ、次の宛先にハガキで応募。
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-6-5 フロインデ2階（公社）日本動物福祉協会「捨て犬・捨て猫防止キャンペーン」係
【助成頭数と助成金額】
○メス（犬・猫）1万円 6

00頭
○オス（犬・猫）5千円 300頭

【応募期間】
9月1日（金）～10月31日（火）
※消印有効
【当選者の発表】
当選者のみ郵便で通知。
【ハガキに掲載する内容】
1 依頼者の氏名（ふりがな）、郵便番号、住所
2 電話番号
3 動物の種類（犬または猫）、性別、品種、年齢や月齢
4 動物の入手先
5 動物の健康状態
6 動物の呼び名
②（公社）沖縄県獣医師会
平成29年度犬・猫避妊去勢手術助成事業
応募方法 事業協力動物病院



平和を願う～中学生平和交流事業報告～

本市では、「平和都市宣言」、「核兵器廃絶宣言」を柱に、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、次世代へと伝えていくことを目的として、平成8年度から中学生平和交流事業を実施しています。22回目となる今年度も、11人の団員（中学生10人、うらおそい歴史ガイド1人）が浦添・沖縄戦や長崎での原爆の実相を学び、平和な世界の実現について考えました。



▲足元に気を配りながら轟の塚に入る生徒たち

7月の夏休みが始まってすぐ、団員は県内での研修で市内にある前田高地や周辺のガマの他、平和祈念資料館などの施設を見学しました。また、首里司令部壕、轟の塚（糸満市）などの戦跡を訪れ、当時の過酷な状況を想像しながら、暗闇の世界を体験しました。

久志勇雅さん（浦添中）は「チヂフチャガマの中はかなりの暑くて暗く、虫がたくさんいて、こんなところをずっと住民が隠れていたのかと考えると苦しかったんだろうな」と、野原日菜乃さん（浦西中）は「轟の塚の中は暗くて明かりが無くては歩けない状態で、今まで私が思っていた以上に残酷で過酷な労働があったことに衝撃を受けました」とそれぞれの体験を語りました。

29日には「おきなわピースサミット2017 in 沖縄市」に「平和大使」として参加し、県内9市町村から集まった同世代の子どもたちと、戦争や平和について考えました。

9日には平和祈念式典に参列し、世界平和を願い、犠牲者のご冥福を祈りました。

儀間大輝さん（仲西中）は「ピースフォーラムでのグループ学習を通して、自分とは違う考え方に触れ、共に平和を願う対応策を考えながら、平和宣言を作りました。長崎の地で核爆弾の恐ろしさを学んだことをきっかけに、精一杯平和について多くの人に伝えていきたいと思えます」と力強く意気込みを述べました。



▲宮崎県日向市の平和交流団との交流会

8月18日、浦添国民学校（現在の浦添小学校）の疎開先であった日向市の平和交流団との交流会を開催しました。交流会では、疎開体験者の講話を聴いた後、体験者を囲んでグループワークを行い、疎開先での生活の様子や帰沖後の状況を聞き取りました。

研修を終えた平和交流団員は学習した成果を副市長へ報告した後、ピースメッセージャーとして認定されました。今後は、今回の研修で学んだことを生かし、平和を発信する担い手として活動します！



▲長崎平和記念像前で各学校で考えた平和メッセージを朗読の様子

窓口で申請書を提出してください。
助成頭数と助成金額 犬・猫
 あわせて575頭
 犬(オス・メス) 5千円
 猫(オス) 3千円
 猫(メス) 5千円
応募期間 ▼【第1期】9月1日~10月31日 ▼【第2期】11月1日~平成30年1月10日
 詳細は(公社)沖縄県獣医師会へお問い合わせください。
 ☎(853)8001



■救急医療情報キット
 をご存知ですか？

地域支援課 支援センター係
 (内線3541)
 緊急時、駆けつけた救急隊

オータムジャンボから衣替え!
 1等・前後賞合わせて **5億円!**
 1等3億円×10本 前後賞各1億円×20本
 各発売総額300億円 10ユニットの場合
 今回のみは1等の前後賞つき!
 たくさん当たる!ハロウィンジャンボミニが新登場!
 1等3千万円×40本 前後賞各1千万円×80本
 (発売総額120億円・4ユニットの場合)
【発売日】10月11日(水)~31日(火) 【抽選日】11月9日(木)
 この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
 【掲載担当】 財政課(内線2112)

市の募集
 ※詳細は市ホームページをご覧ください。
浦添市営住宅空家待ち入居候補者募集
 平成30年度に発生する空家を見込んで入居順位を決める募集を行います。(※現在空いている住宅について募集するものではありません。)
 ※申込資格は、資格要件があります。「募集のしおり」を読んで申し込みください。
募集する住宅 内間市営住宅、前田市営住宅、安波茶市営住宅
「募集のしおり」配布期間および申し込み受付期間 11月6日(月)~10日(金) 午前9時~正午、午後1時~午後4時30分
受付場所 浦添市議会棟1階102会議室
抽選日・会場 平成30年11月11日(木) 市役所9階講堂
問い合わせ(委託先) 沖縄県住宅供給公社
 ☎(917)2206

対象 ①保育士の資格があり、保育園へ就職を希望する人②平成30年3月に保育士養成校を卒業する予定の人③保育士を目指している人
 http://www.city.urasoelg.jp/docs/2017082300049/

員がいち早く医療情報を入力し、迅速な救命処置・治療に繋げることを目的に救急医療情報キットを無料配布しています。
 配布対象は市内在住の①高齢者②障がい者③健康上、不安を抱えている人です。
 申請手続きおよび配布は地域支援課、福祉給付課、市内各地域包括支援センターで行っています。

■介護予防月間2017
 予防でつくろう!
 ちゃーがんじゅー
 地域支援課
 (内線3531~3534)

市では今年も10月を介護予防月間として、様々な介護予防普及啓発イベントを実施します。この機会に介護予防を始めましょう。
費用 無料
申し込み 担当課へ電話予約

イベント内容	開催日時	場所
介護予防展示会	10月2日(月)~10月6日(金)	市役所1階市民ホール
いきいき100歳体験会①(定員10人)	10月12日(木) 午後2時~午後3時30分	マチナトタウン自治会集会所
いきいき100歳体験会②(定員20人)	10月13日(金) 午前10時~午前11時30分	森の子児童センター
お口から若返り~お口は全身の健康のもと~(定員30人)	10月20日(金) 午前10時~午後0時30分	浦添市役所9階講堂
健康寿命をのばそう~高齢者の体と脳の健康について~(定員50人)	10月24日(火) 午後2時~午後4時	中央公民館3階ホール

■浦添市立体育施設指定管理者の公募
社会体育課(内線6161)
 「浦添市立体育施設」の管理運営について、平成30年4月1日からの指定管理者公募を行います。指定管理期間は5年間を予定しています。
 公募の開始は10月初旬を予定しており、決定次第市ホームページでお知らせします。

■浦添市都市公園指定管理者募集
美らまち推進課(内線4062)
 平成30年度から5年間の浦添市都市公園指定管理者を募集します。詳しくは市ホームページまたは、美らまち推進課まで。

■農業者の皆さん老後の備えは万全ですか?
産業振興課(内線3163)
JANAおきなわ浦添支店組合員課
 ☎(878)6552

農業者年金制度は、農業者の老後生活の安定と福祉の向上を図り、農業従事者の確保を目的にした制度です。この年金は農業者だけが加入できます。
 ・少子高齢化に強い積立方式の確定拠出型年金です。
 ・保険料額は生活設計に合わせ自由に決められます。(月額

まなびフェスタ浦添 2017~秋~
 わたしづくり まちづくり
 “まなび”が育む夢・未来
 誰でも参加ができる“まちづくり生涯学習”のイベントとして、「まなびフェスタ浦添」を下記の日程で開催します!
開催日 11/3(金)
展示部門: 10/10(火)~11/6(月)
会場 浦添市でだこホールほか
 講座や体験活動、学習発表など、いろんな“まなび”がいっぱい!ぜひ、ご参加ください!
 ◀プログラムや各種イベント詳細はこちらから生涯学習振興課(内線6061)

■浦添市でだこ市民大学
 公開講座
生涯学習振興課(内線6064)

○跳んで・弾んで・トランポロピックス~ミニトランポリンで楽しく健康づくり~
 直径90cmのミニトランポリンを使い、高齢者や障がい者も楽しくできる生涯スポーツを学びましょう。
講師 尾尻義彦氏(琉球大学医学部保健学科生理機能学分野助教)
日時 10月12日(木) 午後7時30分~午後9時
場所 市役所9階講堂
定員 30人
受講料 500円
 ○これからの浦添市~まなび・輝く・未来~
 急速に発展が進む浦添市のこれからのビジョンについてトークカフェに参加してみませんか。

市内の保育園の就職説明・面接会を開催します。
 各園が「保育士業務の軽減」や「働き方改革」について『見える化』した展示コーナーを設置し、実際に働いている保育士が丁寧に説明します。
日時 10月21日(土) 午後1時~午後4時
場所 市役所9階講堂、展望ロビー

■浦添市保育士「見える化」説明・面接会
保育課(内線3621)

■歴史ロマン街道「尚寧王の道」をたどる
参加者募集
文化課(内線6217)
 尚寧王の命によって改修されたかつての古道を歩きながら、文化財を散策します。
 ※うちなーぐちガイドによる解説グループもあります。
日時 11月3日(金) 午前8時受付(午前8時45分出発)午後0時30分終了予定
コース 浦添城の前の碑~龍福寺跡~安波茶橋~経塚の碑~ニシヌヒラ~フェーヌヒラ~太平橋(平良橋)~儀保クビリ~安谷川~安谷川嶽~龍潭~首里城久慶門
集合場所 浦添グスク・ようどれ館前 ※小雨決行

■保育士試験対策講座受講生募集
保育課(内線3621)
 平成30年4月の保育士試験に向けて試験対策講座の受講生を募集します。
講座期間 11月28日(火)~平成30年3月16日(金)
日時 毎週火曜日・金曜日および指定木曜日の午後6時30分~午後9時30分
場所 てだこホール多目的室など
対象 保育士資格取得後に浦添市内の認可保育所、小規模保育事業所、事業所内保育事業所、認可外保育施設で勤務する予定の人
受講料 無料
テキスト代 約5千円
定員 45人
申込先 NPO法人沖縄県学童・保育支援センター ☎(870)1838 FAX(870)1835(申込書は保育課で配布。市ホームページからもダウンロード可)
申込期間 10月23日(月)~

社会医療法人 仁愛会 **在宅総合センター**
 ■介護が必要な皆様のご相談をお待ちしています。
 〒901-2132 浦添市伊祖4丁目16番1号
☎098-879-1000
 介護老人保健施設アルカディア ことぶき指定居宅介護支援事業所
 通所リハビリテーション つるかめ訪問看護ステーション
 訪問リハビリテーションアルカディア ヘルパーステーションらくだ
 浦添市地域包括支援センターみなどん
 〒901-2132 浦添市伊祖4丁目10番2 201号 ☎098-875-5188
いぶき居宅介護支援事業所
 〒901-2103 浦添市仲間1丁目2番2 コーポ西原103号室 ☎098-877-3103
浦添市地域包括支援センターさっどん

生活と仕事の創造館 **パワーセンター**
メイトマン 浦添本店
 浦添市城間2008番地 TEL.878-2777
 http://www.makeman.co.jp

サンレー 紫雲閣
中央紫雲閣
 〒901-2102 沖縄県浦添市前田2丁目15番1号
 Tel. **873-3000**
那覇北紫雲閣
 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅3丁目22番地
 Tel. **865-3030**
 会館葬、お寺葬、自宅葬、互助会会員、宗派に関わらずご利用いただけます。
 広告掲載に関するお問い合わせは、文進印刷株式会社 ☎996-3356

平成29年度 浦添市スポーツフェスティバル
いきいきスポーツ・レクリエーションまつり

浦添市では毎年体育の日に「いきいきスポーツ・レクリエーションまつり」を開催しています。この機会にぜひ体力測定や、ニュースポーツで汗を流してみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

10月9日(月)体育の日は 家族で運動公園に行こう!!

スタンプラリー開催!

1 体力測定(多目的屋内運動場)午前10時～午後1時
 2 ハンドボールクリニック(多目的屋内運動場)午後2時～午後4時
 3 ニュースポーツ体験(浦添陸上競技場・浦添市民体育館)午前10時～午後4時
 4 浦添市民体育館内トレーニング室・柔道場・武道場の無料開放 午前10時～午後4時(1人2時間以内)
 5 まじゅんらんど温水プール イベント開催・無料開放(※スタンプをためた方のみ)

詳細については市ホームページをご覧ください。
 社会体育課 ☎(876)1234(内線6161～6163)
 浦添市スポーツ協会 ☎(876)7322
 浦添市温水プールまじゅんらんど ☎(942)4132

りを求めている人など
 入会説明会の情報 <http://urasoesj.jp/member/>

■第4回
 てだこパークフェスタ
 ～花と緑の相談～

てだこ公園管理共同企業体
 ☎(877)4922

庭造り体験講習会、剪定講習会、ハーブ講習会、土絵の具教室、野点、緑の相談コーナー、花の超特価市などさまざまな企画を予定しています。

日時 10月14日(土) 午前9時30分～午後3時
 場所 浦添運動公園(体育館前広場) ※入場無料
 【午前の部】午前9時30分から
 ○オープニングセレモニー

○剪定講習会、土絵の具教室
 ○苔玉作り

【午後の部】午後1時から
 ○ハーブ講習会、関守石作り
 各体験コーナー、参加希望の人は、「てだこ公園管理共同企業体」まで連絡ください。

■10月は「里親月間」です
 沖縄県中央児童相談所
 ☎(886)2900
 一般社団法人沖縄県里親会
 ☎(882)5709

里親とは、さまざまな事情で親と暮らせなくなった子ども達を里親の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解をもって養育する制度です。
 里親登録を希望する人は、児童相談所または沖縄県里親会

11月10日(金) ※定員に達し次第、受付終了

■みんなで考えよう!
 “あたらしい浦添西海岸”
 西海岸開発課
 (内線2713)

あたらしい浦添市西海岸開発の計画について、一緒に考えませんか。(開場は午後6時30分)

日時 10月30日(月) 午後7時～午後8時30分
 場所 てだこホール 大ホール

■平成29年度 不動産
 合同公売のお知らせ

納税課
 (内線2322・2324)

納税の公平性を図るため差し押さえた財産(不動産)について、沖縄県および県内各市町村と合同公売を行います。

公売方法 期間入札
 入札期間 10月31日(火) 午前8時30分～11月2日(木) 午後5時15分
 入札場所(送付可) 中部合同庁舎1階 コザ県税事務所
 開札日 11月7日(火) 午前10時

開札場所 コザ県税事務所4階 第1会議室

※注意事項※
 ①公売物件が農地(畑)の場合に入札するには、公売物件のある市町村の農業委員会等で発行する「買受適格証明書」

が必要で、
 ②公売物件の状況などを確認し参加ください。
 ③公売は滞納税の納付などにより予告なく中止になる場合があります。
 ④浦添市管理の公売物件以外についての詳細は、各公売物件を管理する市町村の税担当課へ問い合わせください。

関係機関からの
お知らせ・募集

■那覇空港「空の日」記念イベント参加者募集
 国土交通省那覇空港事務所
 ☎(857)11001

那覇空港で「空の日」を記念してイベントを開催します。
事前応募が必要なイベント
 ①管制塔見学会 ②那覇空港見学バスツアー ③JTA・RAC航空教室
 開催日 11月11日(土)
 対象 ①小学5年生～高校3年生 ②小学生～高校生
 費用 無料
 定員 ①20人(保護者含まず) ②③50人(保護者含む)
 申込期間 10月2日(月)～10月18日(水)
 申し込み 往復ハガキに次の①～⑧の項目(参加人数分)を記入ください。(当日消印有効)
 ①希望するイベント名(1つ) ②住所③氏名(ふりがなが併記)

④性別⑤年齢⑥学校名⑦学年⑧日中連絡がつく連絡先(代表者のみ)
 宛先 〒901-0143 那覇市安次嶺531-3 那覇空港「空の日」・「空の旬間」実行委員会事務局あて
 ※返信用ハガキには必ず返信先を記載してください。
選考方法 抽選
<http://www.soranohi.net/event/airport/781.html>

■朝3ガインてだこ広場
 てだこ YOGA Association
 ☎070(4383)2225

てだこ広場の芝生を利用し、一緒に朝ヨガに参加しませんか。
 期間 10月～継続(毎週月・水・金 午前7時～午前8時)
集合場所 てだこ広場
対象 どなたでも(初心者歓迎)
費用 800円(当日現金払い)
 動きやすい服装・水・タオル・マットまたはバスタオルを持参ください。 ※駐車場は林間駐車場をご利用ください。
申込方法 左記のQRコードか電話から予約をお願いします。



予約は ▶
 こちらから

この時期しか見られない養蚕の様子を見学してみませんか。桑のお茶の試飲や織物体験、うらそえ織・桑商品の販売会も行います。

日時 11月5日(日) 午前9時～午後4時
 織物体験希望の人は事前にサン・シルクまで電話ください
【機織体験】
 ・しおり作り 700円
 ・コースター作り 800円

■JICAボランティア
 平成29年度秋募集
 JICA沖縄国際センター
 ☎(876)6000

青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア各事業への参加者を募集しています。
募集期間 11月1日(水)まで
説明会日時 (浦添市) 10月20日(金) 午後7時～午後9時
場所 JICA沖縄国際センター
 詳細はJICAボランティアホームページをご覧ください。

浦添市文化芸術振興事業実行委員会 事務局(文化課内)
 浦西自治会
 ☎(876)0767

地域の公民館が劇場に。初心者でも組踊が楽しめます。今年からは市内11か所目、浦西公民館にやってきました!
 日時 10月22日(日) 午後2時開演(開場午後1時30分)
場所 浦西公民館
入場料 無料
内容 琉球舞踊・組踊「執心鐘入」 ※事前レクチャーおよび字幕有り
出演 浦添市文化協会組踊部会ほか

■シルバー人材センター
 入会説明会案内
 浦添市シルバー人材センター
 ☎(875)1701

毎月5日、15日は、シルバー入会説明会を行います。
 (土日、祝日の場合はその前日開催)
 日時 10月5日(木)、13日(金) 午前10時から
場所 市シルバー人材センター(市社会福祉センター2階)
【会員条件】
 ①市内在住の人で60歳以上
 ②働く意欲や社会参加活動に関心のある人
 ③健康づくり、生きがいづく

宿題で電話を覚えた息子。お兄ちゃんへの練習を聞いていた娘3歳もまさかの暗記。何回も読んで覚えた息子もすごいですが、耳で聞いていつの間にか覚え、電話を披露してくれた娘がすごすぎて笑いが止まらなかった。子どもにはいつも驚かされます。可能性無限大。ちなみに、息子はクラス代表として学年選手までいきりましたが、残念ながら落選。結果はどうあれ頑張った息子と驚きを与えた娘をハグして頭をいっばいなであげました。子育ては大変ですが、それ以上に驚きと感動がいっぱいです。(上江洲)

子育て特集では私の同級生に友情出演していただきました。かくれんぼしている可愛い子供たちがたくさんです。あまりに可愛すぎて見るだけで涙がでました。孫を見る時ってこんな気持ちなのかな。(内間)

今回は桑の実ソルベの取材に行き、小学校の帰り道に友だちと桑の実を探って食べていたことを思い出しました。その他にも花の蜜や桜の木の実は食べたことがありますが、桜の木の実はすくなく渋くてビックリして友だちと慌てていました。やっぱり桑の実が一番美味しく美味しかったなあと懐かしくなりました。(柳原)

100歳・カジマヤの自宅へ取材させていただきましたが、あるお宅で「いつも編集後記読んでます。頑張ってください」との声が「おっ、私にもファンができたかな?」と思ったのですが、よく聞いたらファンではないそう。でも、私が書いた記事が誰かに読んでもらっていることを実感した、その瞬間です。(玉城)

今月号から栄善士さんや食育アドバイザーさんなどタッグを組んでレシピコーナーが新登場です。察度主からもらったコーナー名は「サツ」とは。簡単にサツと作れる料理の紹介をします。コーナーのコンセプトからタイトルやデザインに頭を抱えましたが、周りの協力をいただいたながら連載が始まりました。コーナーがもっともっと美味しくなるように調理していきます。(富路)

編集後記

Do it yourself ホームセンター さくもと

http://hc-sakumoto.com/
 浦添市牧港1丁目61番18号
 ☎(098)877-4123

さくたるう

輝かせたい 地域の未来 お客様の笑顔

株式会社 **伊禮産業**
 代表取締役社長 伊禮 一幸

本社 〒901-2511 浦添市仲間1-2-11
 TEL (098)877-2280(代)

中部支店 〒904-2142 沖縄市登川2835
 TEL (098)921-3333(代)

株式会社 **ふちかみ**

沖縄支店 〒901-0502 八重瀬町字大頓1302番地

紙業部 TEL (098)998-9950 FAX (098)998-9988
 文紙部/管理部 TEL (098)987-1127 FAX (098)998-9953



まなびフェスタ浦添 2017～秋～

平成29年度浦添市立図書館読書講演会 2017うらそえYA文芸賞表彰式

Web上に小説を投稿したことがきっかけで小説家になった山田まる氏による講演会です。ゲームシナリオライターからライトノベル作家という経歴をお持ちの山田氏の貴重なお話を聞くことができるまたとない機会です。

会場 浦添市てだこホール 小ホール

日時 平成29年11月3日(金)

【表彰式】午後2時～午後2時30分(午後1時30分開場)

【講演会】午後2時30分～午後4時30分

定員 300人(先着順)

入場無料



講師 **山田 まる氏**

「広がる世界～書く楽しみ・読む楽しみ～」

PROFILE

沖縄県出身。東京都在住。「小説家になろう」という日本最大級の投稿型小説サイトに掲載し、同サイトで評判となり書籍化に至った。女性向けシュミレーションゲーム会社のゲームシナリオライターからライトノベル作家というYA世代には興味深い経歴の作家である。作品には『おっさんがびじょ。』1～5巻完結、『人外恋愛譚』アンソロジー—編、H29.8/17 新刊『トカゲ主夫。』発売。



申込方法

【申込期間】9月19日(火)～11月2日(木)

受付時間：午前9時30分～午後7時(月曜日・祝日除く)

- ① 浦添市立図書館、としよまるで直接申し込み
- ② 電話・FAXで申し込み
- ③ Eメールで申し込み ✉ tosyokan@city.urasoe.lg.jp
件名に「読書講演会申し込み」と記入し、本文には参加者氏名(フリガナ)、連絡先(電話番号またはメールアドレス)、年齢(年代でも可)を入力の上送信ください。



問い合わせ

浦添市立図書館 ☎ (876) 4946 FAX (875) 1772

よくよむ

かしこい住宅建て替えの
ご提案



株式会社 **沖創建設**

那覇市銘苅180番地7 TEL (098) 862-1498

沖創建設 🔍 検索



着物レンタル・着付け・
ヘアメイク専門店

結納・振袖レンタル	15,000円～
留袖・色袖訪問着レンタル	9,800円
着付	5,000円
ヘアセット	2,500円 (税抜き)

※会員料金となります

完全予約制・早朝から予約可

予約専用：090-9496-2356 (株)B-fine：098-861-3090

CRAZYUM

ヘアメイク・着物レンタルサロン レジャム

http://www.crazyum.com

LINE ID: @tmo3012t

那覇市松山1-17-44 八重洲第3ビル1階

振袖サロン 西原店

西原町字津花渡431番地 直通TEL.090-6421-3093